

【教員氏名】

井上 敏
研究室:聖アンデレ館 8階 822号室
メールアドレス:s-inoue@andrew.ac.jp

【授業形態】

講義

【講義・演習概要】

本講義は博物館に関する基本知識、日本および諸外国の博物館の歴史と現状について講義し、博物館や学芸員の基本的な事柄について理解を図る。

【学習目標】

博物館に関する基礎的知識を理解し、学芸員としての専門性の基礎となる能力を養う。

【講義計画】

第1回:博物館入門(1)ー博物館の定義、目的、機能、分類
第2回:博物館入門(2)ー博物館・文化財の専門職・学芸員
第3回:博物館の歴史(1)
第4回:博物館の歴史(2)
第5回:博物館の歴史(3)
第6回:日本の文化財保護制度とその歴史(1)
第7回:日本の文化財保護制度とその歴史(2)
第8回:近代化遺産ー産業・交通・土木の遺産ー
第9回:エコミュージアム
第10回:地域社会と博物館ー世界遺産ー
第11回:文化財保護と国際条約(1)
第12回:文化財保護と国際条約(2)
第13回:生涯学習と博物館
第14回:チルドレンズミュージアム
第15回:まとめー現在の博物館制度が抱えている問題ー

【成績評価の方法】

試験評価:50% レポート:20% 出席:30%
博物館や学芸員の基本的な事柄を講義するので、毎回の講義を復習して理解すること。またレポートの具体的な内容、締め切り等に関しては講義で説明する。

【使用テキスト】

浜田弘明『博物館の理論と教育』朝倉書店

【参考文献】

講義内で指示する。

【準備学習の指示(事前学習 30時間、事後学習 30時間)】

博物館に行った経験が少ない学生が多すぎるので、各自で博物館を色々な形で見ておいてほしい。

【その他備考(担当教員用)】**【備考(管理者用)】**